陶器製防災平板瓦 スーパートライ110タイプ3 屋根材名称 図面番号: 片流 (トライ片流冠(紐付)・棟金具・乾式) 図面名称 F形3-構12-片-1 【屋根部位】 片流 4.5 棟金具の固定位置及び瓦桟木固定位置 片流用BK棟金具 桟木15×30以上 ステンレスリング釘#14×50mm (棟下地材固定用) - パッキン付ステンレスねじ75mm 棟下地材:垂木42×42(防腐処理材) 1本/瓦1枚 又はPS樹脂瓦桟H40×W30※1 トライ片流冠 (紐付) 片流用BK棟金具40又は30 600mmピッチ又は910mmピッチ※3 ハイブリッドリング釘#13×68mm 1本/桟瓦1枚-スーパートライF3桟瓦 桟切断瓦の場合はドリルにて釘穴あけ 30 桟一枚瓦の場合で干渉する場合はハイパーアーム除去 EPDMシーラー25×20※2 片流用棟金具40の場合) 防水テープ240×18m又はフリーエアーロール※2 桟木15×30以上(防腐処理材) 桟瓦の高さに合わせ高さ調整 33 ハイブリッドリング釘#13×68mm 1本/桟瓦1枚 スーパートライF3桟瓦 ステンレスリング釘#14×50mm (棟金具固定用) 片足1本固定(2本) 片流カバー 片流カバー参考図 (現場調達) - ステンレスリング釘#14×50mm(桟木固定用)垂木ピッチ 100 栈木15×30以上(防腐処理材) 2 縦桟 (水抜き機能が桟木、ルーフィングにある場合は必要なし) 改質アスファルトルーフィング ※4.5寸勾配の一例です。 野地板 (構造用合板・パーティクルボード) 厚み12mm 屋根勾配により折角度が変わります。 垂木 455mmピッチ 現場状況に合わせ片流カバーを準備してください。

※1図は垂木42×42 (防腐処理材) を示しています。※2図は防水テープ240×18mを示しています。フリーエアーロールを使用する場合はEPDMシーラー 25×20は必要ありません。※3防水テープ又はフリーエアーロールを使用する場合は、600mmピッチを推奨します。図は片流用BK棟金具40を示す。

縮尺: 1/5 作成年月日: 2022年 2月 1日 第 1版 **Tsuruya 株式会社 鶴 弥**